

人の数だけ  
正義が存在する  
のだとしたら、  
否定されるべき正義など  
あるのだろうか？

物語と現の境界が溶け出す、圧倒的没入感。  
これはファンタジーか歴史書か、それとも——。

イラスト: つよ丸

長編群像劇  
シリーズ  
**震撼**  
の第四巻



オラトリオ  
フェオファーン聖譚曲 op. IV 灰黒の夜明け 堇乃蘭る opsol book